



## THE Y'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003 年 3 月 12 日

チャーターナイト 2003 年 5 月 10 日

### 2025 年 富士五湖クラブ 5月号ブリテン 第247号

会長 原 淑子  
副会長 尾崎時恵  
副会長 原 俊彦  
書記 後藤昭子  
会計 望月喜代子  
会計 武藤五子  
直前会長 小池亦彦

国際会長 A シャナヴィスカーン(インド)主題「より良い世界のために、共に」

アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウオン(香港) 主題:「大きなインパクトを起こそう」

東日本区理事 山田 公平(宇都宮) 主題:「ワイズの方向性を見極める」

あずさ部部長 P・マウツフォード(甲府) 主題「めあて 望み」

富士五湖クラブ会長 原 淑子主題「楽しもう 広げようワイズ活動」

#### 5 月第 1 例会

2025 年 5 月 10 日(金)19 時～

於：青少年センター赤い屋根

- 1、開会点鐘 原 淑子
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ 原 淑子
- 4、議事
- 5、諸報告
- 6、閉会点鐘 原 淑子



第 14 回

障がい者フライングディスク大会

#### 4月のデータ

会員数	12名
出席者	11名
出席率	92%
メット	1名
ニコニコ	0円

#### 今月のハッピーバースデー

該当がありません。

#### 今月のアニバーサリー

5 月 3 日 須藤繁・道子夫妻

おめでとうございます。

## 4月第1例会報告

2025年4月11日(金)19時～赤い屋根

参加者：原 2、望月 2、後藤 2、尾崎、武藤＋マキ zoom:須藤、三浦

### <議事>

・4/19 第14回障がい者フライングディスク大会

ワイズボラ：山口、小原、小仁、杉山、前原、小野、飯田、松村、野々垣、荻野  
山口、水越、ピーター、渡辺、小倉、小倉(香)  
富士五湖：原 2、望月 2、後藤 2、尾崎 2、小池、須藤、三浦、(武藤は施設側)

審判⑩ 看護師①、一般：長田さん、社協：宮下さん

参加施設・協力団体はパンフに載せるが開会式で紹介しない。

ホワイトボードに印刷して掲示する→原 作成  
アキュラシー参加者 125名。

9時10分から開会式。終了後、競技開始する。

第1部司会：後藤、第2部司会：原、集合写真：望月

バンザイ隊副隊長は荻野メンに依頼する

始投式は3人。ピーター部長ほか

今後の大会をどうするかは終わった後の反省会で決定する

選手の名札作成→望月(喜)作成。名前はひらがな

保険加入・お茶の買い出し 200本 →武藤  
手提げ袋→望月

メダルなどを飾るボード作成→ 望月

歌・BGM→ FF弾き語り(尾崎夫妻)

お弁当代の集金はワイズのみ。一般・学生ボラからは集金しない

持ち物リストを流す→acco

・5/16 富士山 YMCABBQ 例会 参加予定：  
原 2、小池

・神戸ポート新玉ねぎファンド 玉ねぎ購入のみ

三浦、望月②、武藤、尾崎、原、後藤②

・6/7 東日本区大会

参加予定：原 2 (淑子さん代議委員会弁当)、  
望月 2、後藤 2、尾崎→登録 acco

登録費は4/18に集金する。＼18000

・5/24 山梨 YMCA チャリティラン

参加予定：原 2、望月 2、尾崎 7時40分望月宅出発

献品は昨年同様にスイートベリーのクッキー  
詰め合わせ

・W4W 清掃 4/12 9時 河口湖美術館前駐車場集合

参加予定：原 2、望月 2、三浦親子、武藤親子  
持ち物 ジャンパー・ビブス・ゴミ袋・トン  
グ・軍手

おつかれさまでした！

## 富士五湖クラブ W4W

原 淑子

4月12日 W4W (ゴミ拾い) を行いました。場所は、河口湖境界です。良いお天気で桜も咲き始め気持ちの良い日でした。観光客も多い所為か、空き缶、ペットボトル、紙屑などなど。参加は、三浦さん・コメットのぞみさん、武藤さん・コメットまきさん、望月勉さん・喜代子さん、原俊彦さん・淑子でした。お疲れ様でした。



## 4月第2例会報告

2025年4月18日(金)19時～望月宅

参加者：原 2、望月 2、後藤 2、三浦、小池、  
尾崎 2、武藤＋マキ

明日はいよいよ第14回フライングディスク大会ということで前日の最終打合せとシュミレーションを行いました。





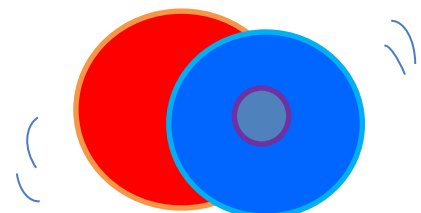
資料のホチキス止め、記録表のグループ分けから始まり、プログラムに沿ってのシュミレーションの後は記録係の記録のつけ方練習。その他、5/10の評議会の出欠確認、6/7の東日本区大会での物品販売についても確認しました。

## 第14回 障がい者フライングディスク大会

原 淑子

4月19日（土）第14回フライングディスク大会を行いました。桜が満開で春真っ盛りでした。日中は5月並みのお天気で気温も上がり、熱中症を心配でしたが、風が吹いて湿度も低い為か気持ちのいい日でした。今回は、10施設と個人とで125名の参加を頂きました。毎年お世話になっています山梨障がい者フライングディスク協会の審判団から11名。ボランティアは、ワイズメンズは、あずさ部から甲府クラブ、甲府21クラブ、東京武蔵野多摩クラブ、東京たんぽぽクラブ。富士山部伊東

クラブ、御殿場クラブ。関東東部グリーンクラブ。地元の社会福祉協議会、民生委員、一般の方々。そして、今回初めて昭和医大の学生さん達12名、引率先生4名が参加して下さいました。学生さん達には、ディスク拾いと召集をお願いしました。大変助かりました。ワイズ、一般の皆さんは、招集と須藤隊長の下バンザイ隊をして頂きました。大勢の選手達の競技も皆さんのお陰でスムーズに進み、余裕を持って時間内で終わる事が出来ました。終了後、お弁当を頂き解散しました。来年は、第15回となります。昭和医大の学生さん達からも楽しかった、良い経験が出来た、との声を頂きました。是非、来年もお願いします、と伝えました。参加頂いた皆様お疲れ様でした。有難うございました。





## 万歳隊奮闘記

須藤 繁

今年の万歳隊を自己採点すると 85 点位でしょうか。減点 15 点のうち 10 点は、隊長たる私がしばしばテントの日陰で休んでいたことによります。5 点は応援団の必須である大声がやや弱かったこと。ただ、これは万歳隊の大半が後期高齢者であることを考えれば、まあ止むを得ないかとも思います。今回の万歳隊は副隊長に荻野氏を得たことで、極めてスムーズかつ和やかに進行了。また、相変わらず大好評の原さん特製のメダルは、参加者が大会終了後帰宅するまでその胸に揺れていました。メダルが 3 組残ったので、小学生の万歳隊 2 名と今回浚渌とした姿を見せていた応援の女子大生 5, 6 名に、ご褒美として差し上げました。キャー素敵という歓声に囲まれながらも、これも任務と冷静（！？）な隊長でした。



大会実行委員長 三浦洋美

4 月 19 日 第 14 回障害者フライングディスク大会が青空のもと 124 名の参加者を迎えて行われました。多くのボランティアの力をお借りして素晴らしい大会になりました。

特に今年は初めて昭和大学の学生の方々がボランティアとして参加して頂きました。

若い力は参加者に当然、他のボランティアにも影響を与え元気パワーを振りまいてくださりました。

それもひとえに昭和大学の萩原先生にご尽力のおかげでした。感謝申し上げます。

多くのワイズメンもこの大会にボランティアとして参加することを楽しみにしてくださっています。ご協力ありがとうございました。

そして何よりもこの大会の主人公である競技参加者の皆さんありがとうございました。そして、おつかれさまでした。

・・あれやこれや・・

望月喜代子

私の家ではいろいろな作物を作っています。米やシイタケなどはいいいのですが、私の頭を悩ます物がいくつもあります。ピーマン、セロリなどは私が嫌いな野菜です。ビールのつまみに合うと、その時期になると毎日収穫してきます。料理するのは私です。庭にある梅の木も大量の実がなります。砂糖と煮るのですが、量と時間がかかります。秋に頭が痛いのは栗と銀杏です。どちらも1,2回は頑張って料理するのですが、どう料理しても家では食べ切れない量を拾ってくるのです。去年の銀杏がまだ大量に台所にあります。料理する身になってもらいたいと、ビールを飲みながら銀杏をつまんでいる主人に言いたいです。

## 《山梨 YMCA だより》

### 「創立 79 周年記念早天祈禱会のご報告」

総主事 中田 純子

5 月 1 日（月）、本館グローバルコミュニティセンター3 階「大澤英二記念ホール ベテル」にて、「創立 79 周年記念早天祈禱会」を開催いたしました。歴代総主事をはじめ、山梨 YMCA に連なる皆様 25 名が集い、79 年の歩みを喜びと感謝を分かち合うひとときとなりました。

山梨 YMCA は、戦後の混乱が残る 1946 年 5 月 1 日、国内 13 番目の都市 YMCA として誕生しました。創設にあたっては初代理事長・市川規一氏の自宅を開放しての事務所設置など、地域の希望となる歩みが始まりました。会館建設や多様なプログラムの展開、幾度もの移転と発展を経て、2014 年には公益財団法人化、2020 年にはグローバルコミュニティセンターの竣工と、地域とともに歩み続けてきました。

これまで山梨 YMCA は、語学、野外活動、保育、高齢者・障がい児者支援など、すべての人が共生できる地域社会の実現を目指して事業を展開してきました。ワイズメンズクラブのチャリティーランやチャリティーバザーの協力、「銀河鉄道の森プロジェクト」などの自然体験や里山再生、お正月遊び体験、そしてユースリーダー育成にも連携し力を注いでいます。

YMCA の一番の願いは、集うすべての子どもや若者、一人ひとりが自分の価値を見出し、仲間とつながり、希望をもって自分らしい花を咲かせられる社会を築くことです。そのために、YMCA が「みつかる。つながる。よくなっていく。」かけがえのない場所となり、誰もが安心して成長できる環境を守り続けたいと心から願っています。

創立 79 周年という節目を迎え、これまで支えてくださったすべての皆様に心より感謝申し上げます。山梨 YMCA は、これからも地域に根ざした活動を続け、未来へ向けて新たな一步を踏み出してまいります。

#### これからの予定

5 月 9 日(金)	5 月第 1 例会	19 時～	青少年センター赤い屋根
5 月 10 日(土)	あずさ部第 3 回「富士北麓評議会」	11 時～	青少年センター赤い屋根
5 月 23 日(金)	5 月第 2 例会	19 時～	青少年センター赤い屋根
5 月 24 日(土)	第 27 回山梨 YMCA チャリテイリテイラン		小瀬スポーツ公園
6 月 7 日(土)	第 28 回東日本区大会		ライトキューブ宇都宮
6 月 13 日(金)	6 月第 1 例会	19 時～	青少年センター赤い屋根
6 月 27 日(金)	2024 - 2025 定期総会	19 時～	青少年センター赤い屋根